

HARLEY-DAVIDSON

CLUB HARLEY 別冊



CUSTOM BOOK

ハーレーダビッドソン カスタムブック

Vol. 2

ボルトオンカスタムから
フルスクラッチまで

マネしたくなる カスタム。

All Levels
Harley Custom
Sample File



アメリカンな雰囲気にあふれた写真スタジオで、



PROFILE
Kスタジオ代表 窪田敦浩さん
 '99年から、ブライダルや七五三などを中心に撮影する写真スタジオ「Kスタジオ」を経営。本格的なセットのあるユニークなスタジオと、ライブ感のある被写体の笑顔を大事にした撮影手法で人気となり、現在は静岡市内に4店舗を構えている

「写真館はブライダルとか七五三とか成人式とかみんな同じじゃないですか。ある時、バイクに乗る人はどこで写真を撮ってるんだろうと思ったんです。聞くと、撮りたくても場所がないですね。確かにこういう雰囲気のスタジオはあまりないから、需要があるんじゃないかと思って。それでバイクを撮影できるスタジオを作ってオープンしました」

本格的なイングリッシュガーデンを持つスタジオや、子供たちと真剣に遊びながら最高の笑顔を取り取るなど、独自路線で知られるKスタジオ。代表の窪田さんは「14年型ブレイクアウトCVOのオーナーで、10年前からスポーツスター、ダイナローラ

イダー、FLHXを乗り継いできた。堅苦しい写真館のイメージを捨て、スナップ撮影の手法をスタジオ撮影に取り入れた型破りな撮影と経営は同業者からは変人扱いされたが窪田さんは意に介さない。「フロンティアスピリット（開拓者精神）を持ってスタジオをやってるんです。スタートの時から何か人と違うことをやってやろうっていう気持ちだけなんですよ」

16年4月にオープンした静岡千代田店

は、カーショップだった店舗を改装。アメリカの街並みを再現した本格的なセットを備え、バイクのスタジオ撮影を受け付けている。カメラマンはもちろん窪田さんだ。ハーレーの被写体としての魅力は重厚感と高級感にあるという窪田さん。撮影時には、被写体になるバイクそれぞれの魅力が活きる雰囲気作りを心がけているという。「僕じゃなければ、ここでなければ撮れない写真を撮りたいです。お客様の喜ぶ声を聞きたいがためにやっているような感じですから。最高にうれしいのは出来上がった写真を見たときに、お客様がびっくりする笑顔ですね。このスタジオをやっているって本当に良かったなって思う瞬間です」

「カスタムを魅せるということは写真を撮ることに似ている。」



マフラーはバンス&ハインズ製ビッグラディウス2in1をチョイス。ブレイクアウト用がなかったのでロックカーC用を加工して取り付け

フレームのステッチが入ったトライジャ製のソロシート。ブレイクアウトCVO純正外装のカラーに合わせてデザインして製作したワンオフ

フロント&リアホイールはフォーマンマシン製アイコンのコントラストカットを装着。フラットコントロールはアレンネスでまとめている

「ハーレーで仕事の内容も変わった。」

STYLE
STUDIO
 with Harley Davidson

バイクを撮るためのスタジオを作った。
 ガレージ、バー、石壁などの背景を作り本物の消火栓などを配したアメリカの街並みはバイク撮影にぴったり。ライトで昼と夜を演出し、雪やシャボン玉、スモークも備える

STYLE
ART
 with Harley Davidson



ハーレーを絡めた作品も。
 ウェディングフォトアワードのコンテストで、'14年から3年連続金賞受賞。最初に金賞を獲得したこの作品でハーレーを使った。撮影現場にもハーレーに乗っていったという。奥のスタジオにはエアブラシワークスによる龍を描いた壁もある

Kスタジオ静岡千代田店
 TEL054-263-7777
 www.k-studio.net

Life Style with Harley Davidson

KUBOTA ATSUHIRO



STYLE
2014 FLHX
草野清彦さん
流線形ボディに大径ホイールの黄金バランス。



STYLE
今旬パーツが効いているネオクラシック。
2001 FLSTS
飯塚光正さん

ドッグボーンライザーに小型のタンク、バードゲージスタイルのヘッドライトなど旧車カスタムの要素と、ケズのピレットエンジンカバーやベグなど現代的なパーツのミックスが◎



STYLE
ブレイクアウトのドラッグスタイルを突き詰めた。
2015 FXSB
鬼塚大樹さん

ロー＆ロングなドラッグスタイルが特徴の一台。ホイールやマフラー、カウル、そしてシートまでカラーを統一するこだわりはお見事!



STYLE
2011 FXDB
古関昭さん
その手があったか! 派手なホイールはアイデアの勝利。一方でスパルトテールランプやトランペットマフラーなど、テール周りは旧車風



STYLE
2016 FLHXSE
稲葉辰夫さん
統一感のあるカスタムに。同シリーズのパーツで

STYLE
2008 FLTR
千葉貴晃さん
TRをさりげなくカスタムさせた好例。ホイールやエアクリナーだけでも、うまくパーツをチョイスすればイメージは大変貌するのだ!

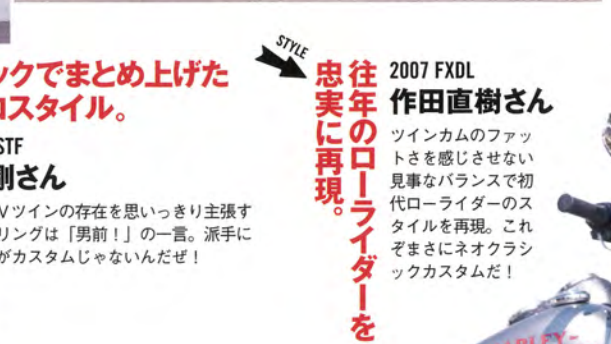


STYLE
2006 FLSTF
河合剛さん
ブラックでまとめ上げたチョコスタイル。

クロムのVツインの存在を思いっきり主張するカラーリングは「勇前!」の一言。派手にするだけがカスタムじゃないだぜ!



STYLE
2005 FXSTB
藤野進雄さん
高性能パーツで組み上げたハイテックスタイル。



STYLE
2007 FXDL
作田直樹さん
往年のローライダーを忠実に再現。



STYLE
2014 FXSB
ヨシナリさん
前後ローダウンさせるだけでも印象はガラリと変わるが、ホイールやハイフローエアクリナー、マフラーでさらに個性を引き出している

STYLE
2003 FLSTF
青田和之さん
フォークやナセル、ハンドルバーをブラックでまとめ上げた迫力満点。フロントまわりが



STYLE
2013 FLHRSE
清野泰男さん
緩やかにカーブして立ち上がるハンドルバーとストレッチタンクで有機的なボディラインを作り、クロムパーツとペイントでCVOをさらにきらびやかに仕上げています



OWNERS STYLE

ここから思わずマネしたくなるカスタムがどんどんでてくるぞ! ➡

ツインカムを気軽にイメチェンしたい。 車体をスッキリまとめるには 灯火系にこだわるべし!

保安部品であるライトとウインカーだが、単純に光るだけじゃカッコ良くない!
ライトとウインカーが一体化したものや、他のパーツに組み合わせたものなど、
国内外の優れたデザイン・機能のアイテムを紹介!

text/H.Arimori 有森弘忠



消費電力はハロゲンバルブ比の約半分で1.5倍相当の明るさを実現したLEDヘッドランプバルブ。眩しすぎず対向車を眩惑させることなく発光するロービームや瞬時に大光量が必要なハイビームも照射可能。手軽に専門的な知識が無くとも交換可能なもの嬉しい!

**デイトナ
フォースレイ
H4 Hi/Lo**
防塵防水仕様的高速ファンにより熱問題も解決し長寿命を実現。光量だけでなく照射光にもこだわり車検にも対応。2万1000円~
デイトナお客様窓口
TEL0120-60-4955
www.daytona.co.jp

LEDヘッドライトは
もはや常識!!



通常のLEDヘッドライトは光が拡散せずに横に広がってしまうため、コーナーでのバンク時には照射光も傾いてしまうのだが、このヘッドライトは円周上に配置されたLEDがバンク角に応じて自動的に点灯する場所が変わり、常に路面を照らすよう自動で制御する驚きの機構が組み込まれている。そのハイテク機能に目が行きがちだが、純正のヘッドライトケースに納まるボルトオン設計の

**J.W.スピーカー
アダプティブA1
LEDヘッドライト**
純正と同じサイズで、ハイテク機能が詰め込まれたLEDヘッドライト。サイズ・オプションを合わせれば全てのモデルに装着できる
ワールドモーターライフ
TEL03-5933-9305
www.hd-parts.jp



ハイテクライトで
夜間も安心。

クラシカルな
デザインが◎。

レバーに一体化できる ウインカー。

スイッチボックス下には純正の大ぶりなウインカーが装着されていて、カスタムしても不格好になってしまう...そんなお悩みを解消してくれる、サンダーバイク製のLEDストライプウインカー。その仕上がりは純正パーツか?と見間違えてしまうほどの見事なマッチ感を演出する

**サンダーバイク
Blinker "Stripe" LED**

純正のスイッチボックス下に忍ばせるように装着できるので愛車のイメージを崩すことなくドレスアップできる。1万8420円

エタニティバイクス TEL0721-21-1743
eternitybikes.com



マシンフォルムを
崩さないデザイン。

小さくせしてかなり明るい。

後続車が一番目にするであろうテールランプにもこだわりたい。見た目だけでなく視認性も抜群のイージーライダーズ製のタイニードリルドフィンテールライト。カラーはアルミ仕上げのブラックと、バフ仕上げのアルミから選べる同デザインのウインカーも有



**イージーライダーズ
タイニードリルドフィンテール**

LEDダブル球を採用したアルミビレットのテールライト。削り出しならではのコントラストと造形美が愛車に華を添える。1万2960円
イージーライダーズ TEL03-3306-5655
www.easridoriders.jp

ハイテク・オールドスクールチョッパーなどにマッチするバードゲージタイプのテールライト。マシンのイメージや気分に合わせてカバーを縦・横に変えられるのも嬉しい!



見事な一体感に
脱帽。

フェンダーを支えるフェンダーストラットの先端に装着するLEDウインカー。一般的なウインカーのように横方向へ張り出さないのでリア周りが劇的にスッキリできる。またストラットとの一体感から自然に馴染むうえ、消灯時には全く目立たないのも◎別売りのイコライザーを追加するだけで車検にも対応する優れたもの

フェンダーストラットに
一体化!?

**アロイアート
フェンダーストラット
LEDウインカー**

手のひらサイズのコンパクトさがLEDを使用しているの明るさは抜群。カスタム車・純正車のどちらでもマッチするマルチデザインなのでスタイルを選ばない。クロム、ブラック2万1800円
ワールドモーターライフ TEL03-5933-9305
www.hd-parts.jp



デザイン性抜群の
ウインカー。

デザイン性の高いオリジナルのビレットパーツを数多くリリースするトライジャのフットボードにウインカーをプラスした逸品。足を華やかに、そして妖艶に演出してくれる

**トライジャ
フットボード Type02**

その造形美に見とれてしまうフットボードにLEDウインカーをプラスした商品。本体カラーはブラックとポリッシュの2色展開。LED部分は写真のアンバーの他、ホワイト、レッド、ブルーを揃える。5万1840円
トライジャ TEL072-970-3110

フットボードに
ウインカーをプラス!

両サイドに隠された
ウインカー。



ヘッドライトにウインカーも収納!

リベラ/プリモ社が力を注いでいるLEDアイテム。その中でも多くのタイプをリリースしているのがヘッドライトユニットだ。LEDの特性であり問題点でもある直射の問題を、一度リフレクターに向けて発光させることで光を拡散。勿論ウインカー部もLEDと省電力バツグン

**リベラプリモ
フェイス2 LEDヘッドライトユニット**

LEDヘッドライトユニットにウインカーも内蔵した一石二鳥のカスタムパーツ。LED玉切れも非常に少ないので、長距離ツーリングも心配ご無用。純正の7インチヘッドライトに対応。3万3400円
ネオファクトリー TEL043-441-8082



前後のウインカーを
一本化!?



究極の
スッキリカスタム。

車体と一体化する
芸術商品。

ナセルサイドのボルト部分を覆うかたちで装着するバータイプのLEDウインカー。純正オプションかと思うほど、自然に馴染み照射力も抜群

**エタニティバイクス
バーエンドウインカー**

完全に新しい概念、デザインとハイテク/ロジックなウインカー作りから生まれたウインカーの存在を無くすことに特化したひと品。ウインカー 2万6309円、ベースグリップ5141円
エタニティバイクス TEL0721-21-1743

**エタニティバイクス
トリムLEDウインカー/FL**
点灯させないと、その存在が分からないほど車体と一体化しているトライジャオリジナルのウインカー。塗装を活かしたいときやクロムパーツの多い車体にオススメだ。3万240円
エタニティバイクス TEL0721-21-1743

カスタムのジャンル・方向性はいろいろあるが、野暮っぽい雰囲気よりも無駄のないスタイリッシュさが好まれるのは全てスタイルにおいて言えるだろう。そこで今回注目したのは、ヘッドライトとウインカーの灯火パーツだ。中でも目立たないよう意外と気になるウインカーは、小さいようで存在感のあるパーツだけに、何かと一体化できたら車体がスッキリする。だから今回は各アフターメーカーから、パーツそのものが優れたデザインで存在感を放つ物や、コンパクトにまとめたり他のパーツと組み合わせたり一体型で存在感をなくした物など様々なタイプをご紹介。と言っても、そんなパーツはカスタムショップが作ったカスタムバイクじゃないと似合わないでしょ!? と思ったアナタ、そうじゃないんです! ノーマルのバイクだって装着するだけで見違えるほどのスッキリ感が得られるパーツばかりなので、自慢の愛車を想像しながら品定めしてください!

LEDライトはポジション、ブレーキ、ウインカーの各機能に対応。点滅点灯させればウインカーとして、常時点灯させればアメ車のポジションライトのようにドレスアップパーツとしても使用可能。アナタの好みに合わせれる

ツアラーならではの
ウインカー。

**CIRO
サドルバッグ
エクステンション**

バグースタイルの定番アイテムであるサドルバッグエクステンションにLEDをセットアップ。コーナリング時のバンク角確保も考慮した、擦りにくいデザインも◎! 4万9800円
ワールドモーターライフ
TEL03-5933-9305



ウインカー
ここにアリマスよ!

シンプルでカッコいいバイクをテーマに、フルカスタムされたダイナワイドグライド。やはり目を奪われるのは、フロント23インチで120、リア21インチで260というサンダーバイク製のホイールからなる、重心の高い独特のフォルムだろう。実はこのセットアップ、奇をてらったものではなくむしろ走りを重視したものになっている。アクスルシャフトの位置が高いので、バイクのバンク角が大きくなり、思った以上にクイックなコーナリングになる。ただホイールを取りつけるだけでは、まともに走らせることも難しいという。そこでフレームは純正でストックのレイクでも、23インチのホイールがきっちり使えるように、フロントフォークのセッティングを



出した。
ユニークなスタイリングのカスタムではあるが、走ってみればとても乗りやすく、クイックに曲がれるのも相まって実に楽しい。ハーレーカスタムの新しい方向性を示す1台となっている。

スイングアームはサンダーバイクのキットを使用し、リアショックはオーリンズをチョイス。大径ホイールでもショックがきっちり動くように、ブッシングなどを二次加工している。リアブレーキはベルトプーリーに隠れるようにしているのが、リアまわりがとてもすっきりした印象になる

1: 前後フェンダーとガスタンクはワンオフ。ガスタンクにはワンオフのタンクダッシュをアルミで製作しモトガジェット製デジタルメーターをセット 2: ソロシートは外装に合わせてシンプルに製作 3: フォワードなステップをボードに変更。そのためにステータなどをワンオフで製作



(Normal Frame Custom)

未知の乗り味!? 前後大径スタイル。

text/K.Ueda 植田一礼 photo/T.Masui 増井貴光

ダイナならではのカスタムにこだわり、軽快なスタイリングとカスタムバイクとしての外装の美しさを追求した、富山県のルールズモーターサイクル製作の1台。この車両のオーナーは他にバンヘッドのチョッパーも所有するハーレー新旧2台持ち。「旧車の乗り味も好きだし、ツインカムダイナのスピード感も面白い」と語るオーナーの希望により、この車両では旧車にはないダイナらしい走りを意識したカスタムを目指した。エンジンの根本的なパワーアップを先の目標に据え、現状はキャブ化と吸排気カスタムで好みの乗り味を手に入れた。リアサスペンションは高性能なオーリンズを採用し、外装はワンオフのタンクやフェンダーでコンパクトにまとめられて

いる。さらに、サイクログラフィックによるカスタムペイントで唯一無二のオリジナリティが加えられ、ホイールやプーリー、エンジン周りのカバー類など、メーカーを揃えたパーツセレクトでトータルでの統一感を生み出すことに成功しているのだ。



エンジンスペックはストックに留め、カバー類をRSDに換装してドレスアップ。ツインカム96は当然インジェクションモデルだが、旧車乗りのオーナーがアナログな乗り味を好むため、敢えてキャブ化している。HSRキャブレターのセレクトにもオーナーの求めるスタイルが反映される

1: 高さを調節できるセレクトテッドのライザーに、ワンオフのハンドルをセットし、自分の体にあったポジションを実現。2: ワンオフのタンクはゴールドリーフ、スピニング、ラッピングなど複数の技法の組み合わせで彩られる。3: 前後ホイール、プーリーはRSDで統一



(Normal Frame Custom)

スピード感重視。

text&photo/Colors カラース



LARGUS

トライジャ
TEL072-970-3110
trijya.com



2011 FXDWG

ルールズモーターサイクル
TEL076-477-1003
rulezmc.com



★ Owner ★
松本周人さん
ツインカムダイナの他にバンヘッドのチョッパーも所有する松本さん。旧車とツインカムを異なるスタイルで乗り分ける驚異の24歳

エンジンのポテンシャルをたかぶらせる。 ケタ違いな走りを実現するスーパー チャージャー。

スーパーチャージャーはもともと、飛行機が高々度を飛行する際に不足する酸素を、平地と同じ圧力に高めて送り込むために発明されたもの。クルマやバイク用ではハイパワーを生み出す強力な過給器であると同時に、その迫力なルックスはカスタム要素として大きな役割を果たす。

text/K.Ueda 植田一礼 photo/M.Morichika 森近真 T.Masui 増井貴光

チャージャー。

ドラッグスタイルの 直線番長。

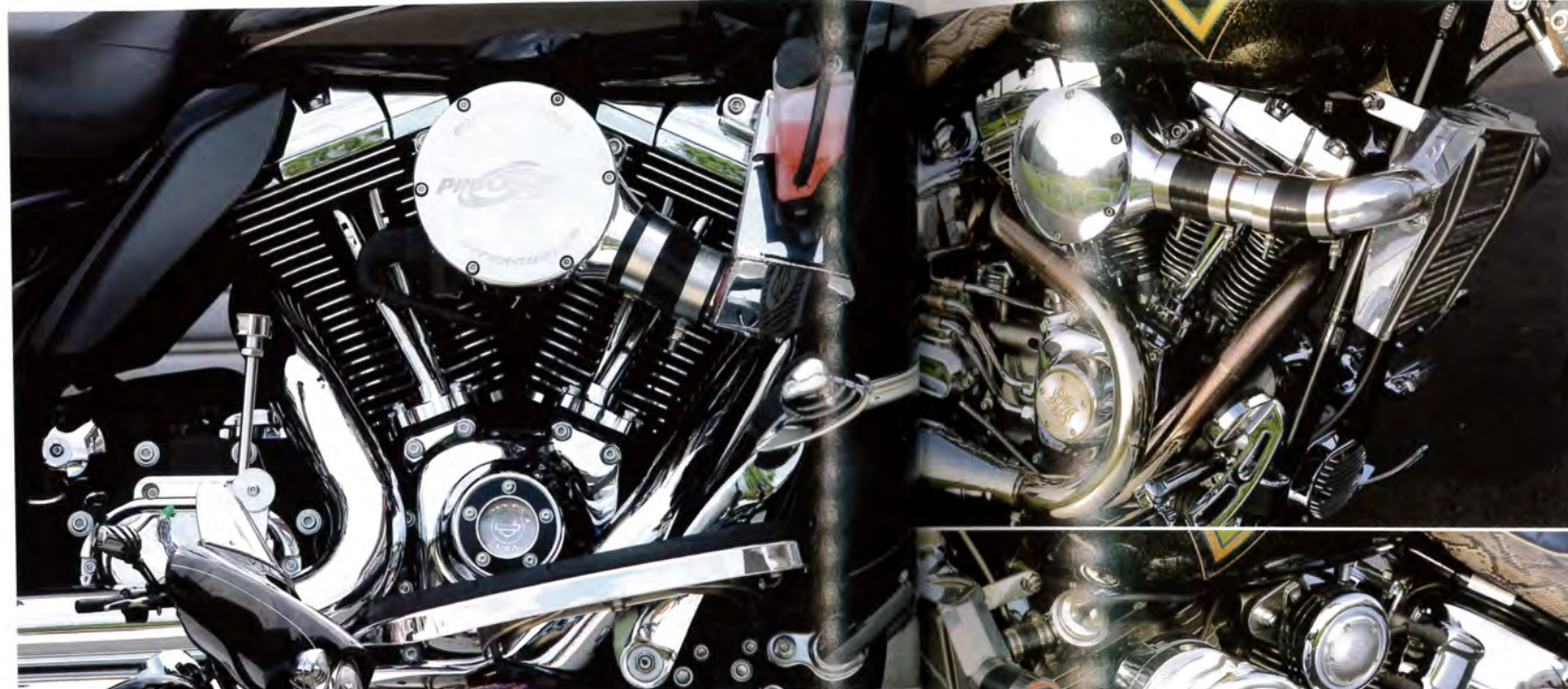
Custom Shop **2013 FXSBSE**
インジヤ TEL072-970-3110 trijacom

早くからプロチャージャー製スーパーチャージャーを、カスタムに取り入れてきたトライジャ。そのままの製品をただつけるだけでなく、カスタムのスタイルや雰囲気損なわないよう、細部まで手を入れて取りつけている。

カスタムのテーマは、CVOのゴージャスな雰囲気を保ちつつ、いかにハードなイメージにするか。純正のままに見えても、実はかなりカスタムしているマシンを目指した。高度な技術と深い知見がそれを実現している。

ブレーキアウト用のプロチャージャーがなく、他モデル用を使用している。不可能を実現するにはどうしたら良いか、エンジンを分解して研究。多くの加工と調整を繰り返して装着し、問題なく稼働させた。

もうひとつの特徴はリックスのキットを使ったリアまわりで、300サイズのタイヤとホイール装着。ワンオフのリアフェンダーは純正CVO塗装と同じに仕上げた。その姿は、スーパーチャージャーつきの極太タイヤを履く、ブレーキアウトCVOが純正のラインアップに存在するかのようだ。



ツインクルドTCエンジンはS&Sのフライホイール、Tマン製577ハイカムを組み込み、インジェクターの大口径化などでカスタム

国産のビッグバイクにもついていけるようなパワーと加速が欲しかったオーナー。エンジンカスタムとチューニングで戦闘力のアップを目論むが、人がやっていないことをやったらおもしろいと、スーパーチャージャーを搭載することにした。

スーパーチャージャーは、多くの取り付け実績と信頼のあるプロチャージャーの製品に決定したが、水冷ユニットを持つツインクルドエンジン用は発売されておらず空冷用しかない。ツインクルドエンジンに取りつけた例もなかった。取り付け作業は難しく、専用工具を製作しパーツの加工も行った。ラジエーターやリザーバタンク、ホースなど、干渉するところはすべて直したという。

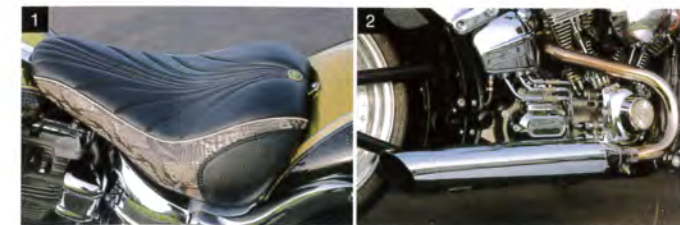
シャシーダイナモを使い、街乗りから高速巡航までこなすよう入念なセッティングを実行。スロットルを開けると、フロントタイヤが浮きにかかるほどのポテンシャルを獲得。ストックの外装からは実力がうかがい知れないが、羊の皮を被った狼のごとくパンチの効いた走りを実現した。

ハーレー用のスーパーチャージャーとして高い実績を誇るプロチャージャー。ブレーキアウト用はリリースされていないので他車種用を使い、どのようにセッティングさせるかを徹底的に調べ、多くの加工を行い実現した

一見すると、ノーマル然としたブレーキアウトCVOにスーパーチャージャーをつけただけだが、実はガスタンクといくつかの部分を除きほぼすべてに手が入っているというカスタムだ



ハンドルはワンオフで、5'レイクしているトリプルツリーもワンオフ。フロントホイールはリックス製のピレットで21インチの120。リアは18インチの300というセットアップだ



1:シートはワンオフでオーナーのイメージに合わせて表皮で製作 2:エキゾーストパイプはワンオフでジキル&ハイド製のマフラーをセット。エンジンはサンダーマックスでチューニング。町乗りから高速巡航までスーパーチャージャーならではのハイパワー&トルクを楽しめる

ツインクルド スーパー チャージャー。

Custom Shop **2016 FLHTCU**
インジヤ TEL076-232-3990 www.hdkanazawa.jp



世界的にも例のないツインクルドTCエンジンへのスーパーチャージャー装着。ストックの排気量ながら、エンジンカスタム+EFIチューニングを加えて150馬力をマークしている

スロットルを開けると体が動いてしまうほど強烈な加速をするので、ホールド性を高めたワンオフシートを製作中。さらなるカスタムとしてNOSを追加する計画もあるらしい...



1:フロントフォークにアレンネスのチューブカバーとボトムケースを装着。ホイールは21インチでクロームの純正オプションの物に変更している。2:マンパのバックギヤを装備して取り回しもラクラクだ

ハーレーカスタム、もうひとつのビッグムーブメント。 絶大な人気を誇る ブレイクアウトのカスタム。

登場以来、ハーレーファンを魅了し続けているブレイクアウト。
ファットなリア周りと呼ばれる美しいシルエットが特徴で、
カスタムベースとしても多種多様なスタイルが生み出されている。

20 13年のCVOモデルとして登場し、
その翌年からレギュラーモデルとな
ったブレイクアウト。登場から一貫して、
感度の高いライダーたちからの高い人気
を維持し続けている。

今回ツーリングに同行させていただいた
のは、『ブレイクアウトクラブ』というSNS
を起点に広がったブレイクアウト乗りの集
まりで、SNS上で自然発生的に集まった
総メンバー数が300人を超えるというこ
ともその人気ぶりが読み取れるだろう。
'16年中期モデルでは、最近のカスタムト

レンドを取り入れたニューモデルが発表さ
れ、ますます勢いを増している。ブレイク
アウトはノーマルですでにカスタム車によ
うなルックスだが、
その特異性を活か
したカスタムを施
して個性を追求す
るオーナーも多く、
今ブレイクアウト
ならではのカスタ
ムスタイルに注目
が集まっている。



ブレイクアウトの特徴であるファットなリアタイヤが並んだ姿は迫力抜群。ここに並ぶ車両は、基本的な骨格は活かしながらもそれぞれの個性が落とし込まれ、ブレイクアウトのカスタムベースとしての幅広さを伺わせる

ブレイクアウト
フリークが集まった
ツーリングに密着。

Breakout Club

ブレイクアウトクラブ

★ Event ★



ブレイクアウトクラブとは、フェイスブック上で全国のブレイクアウト乗りが情報交換の場として集まって発足した。'14年にスタートし、現在の総メンバー数は300人以上。昨年夏には全国ミーティングも開催され、お互いが刺激しあい切磋琢磨することからハイエンドなカスタム車両が数多く在籍



1: 2016年のカスタムコンテストにおいて、ブレイクアウトCVOの純正色を活かしたスタイルでチャンピオンに輝いた佐藤さん。2: エンジンにはケンズのカーパーツでドレスアップ。3: シートはボディに合わせたトライジャのオーダーメイド

Column



ブレイクアウトのニューモデルは
スピードクーラーを取り入れた“プロストリート”。

2016年の中期モデルとして登場。ダークなカラーリングで統一したボディにスクリーミンイーグルの110Bエンジンを搭載し、レーシーなスピードスクリーンやチンスポイラーなどが、これからのブレイクアウトカスタムの流れをかえる可能性を秘めたモデルだ



昨年のカスタムコンテストのチャンピオンである梅澤さん。“BRADY NIGHT”と名付けられたハイテックなチョッパーは、シティ西東京とセレクトッドでカスタムした

左の梅澤さんの奥さんであるユキさんは、先頭に出てくる男勝りな走りが印象的。なにより、夫婦でブレイクアウト乗りなんてお酒落すぎです

本誌にも登場したことのある四十崎さんの車両は、外装をホワイトで統一し、ニュースクールなテイストを落とし込んだ、乗り手の強面な見た目によらずクリーンなスタイル

セレクトッドでワンオフ製作し、純正色に合わせたシルバーラメでペイントした前後フェンダーが存在感の強い熊谷さんのブレイクアウト。統一感がある大人のカスタムだ

富山のルーズモーターサイクルでカスタムした車両に乗る角谷さんは、アップライトなポジションで駆け抜ける姿が印象的。今回のチーム内ではいじられキャラを担当

チーム内のイケメン担当、加藤さんの愛車はチンスポイラーを装着したワイルドなスタイル。これからセレクトッドでがっつりとカスタムする予定だそう



★ Builder ★



浅野将和さん

ACインダストリーズの代表。クルマのカスタムパーツを製作するほか、ハーレー用外装、マフラーなど積極的にリリースしている

2014 FXSB

ACインダストリーズ
TEL086-259-2833
www.ac-glorify.com

★ Side ★

ノーマルから極太タイヤが備えられているメーカーカスタム車両は、カスタムが難しそうだが、ACインダストリーズはオリジナルパーツの制作からはじめ独自の世界観を作り出す



オリジナルパーツ全部盛り。

text/S.Omori 大森茂幸 photo/M.Morichika 森近真

近 未来という言葉はもはや意味をなさないのではないだろうか。こんなマシンを目の前にするとそんなことを考える。昔のアニメなどに出てきたクルマやバイクが現実になり、夢の世界を現実が追い越してしまっただけの現代の技術力の中では、我々が「近未来的」などと表現するものは、もはやこうして存在してしまっているのだから。と、一台のバイクでそんな思考を繰り返し広げられるほどの作り込み。しかもフレームから叩き切って作るフルカスタムやチョッパーではなく、あくまでもノーマルの骨格を残したままでのカスタムでここまで完成度だから凄い。基本的にはオリジナルパーツで構成され



1:ショップオリジナル、ウインドブレイクシールドは顔付を一変させる 2:メーター移設キットもオリジナルで作られている。ブレイクアウトオーナー必見! 3:座り心地とホールド感を兼ね備えたシート 4:フルチタンで作られたエキゾーストもオリジナル。焼け具合までもがデザインになる

ている。マフラーやメーターの位置などにショップの本気度が伺える。

ハイテックな雰囲気な中になぜかそこだけ金属むき出しにしたマフラーはチタン製で、乗り込んでいくうちに独特の焼け色に変わっていく。その色すらも実はデザインの中のひとつなのだ気が付く。そんなところも未来的な発想で作られている。

その姿をみると乗るのに躊躇しそうだが、乗りやすさはそのまま、チタンマフラーサウンドを聞きながらのクルージングはかなり気持ちいいだろう。

ブレイクアウト専用パーツをここまで凝って作るショップも少ないだろうから、同モデルのオーナーは必見のショップだ。

フ ァットなリアまわりなど、ストックのままでもカスタムバイク然とした独特のスタイルが、多くのファンから熱烈に支持されている人気モデルFXSBブレイクアウト。オーナーは国産車に乗っていた頃から、ブレイクアウトにしかなくかこよさに憧れていた。ハーレーに乗るならこれしかないと思っていたという。

新車で購入を決めていたが、そのまま納車してもらうつもりはなかった。オーナーの中には、理想のイメージがオーダーする前からできあがっていたのだ。その理想像もブレイクアウトを購入する動機のひとつだった。カスタム内容については、H-D倉敷のスタッフと入念に打ち合わせを行い、



1:ハンドルとミラーはアレンネス製。2:フォークはダイナ用でグッツ製コンバージョンアクスルシャフトを使用する。ヘッドライトは純正P&Aで純正LEDライトを内蔵。3:エンジンはスクリーミンイーグル製スーパーチューナーでチューニング済み。4:シートはトライジャ製で高級感を演出する

現代カスタムのムーブメント

細部まで仕様を詰めていった。そして現車をオーダーすると同時に、マフラー以外のカスタムを依頼。納車時にはほぼこの形で乗り出した。

基本的には、ブレイクアウトらしいフォルムとスタイルを最大限に活かしたカスタムになっている。純正オプションパーツを効果的に使用し、他モデルの純正パーツも流用してイメージを追求。カスタムパーツもアレンネスやトライジャなど、バイクにふさわしいクオリティの高い製品をチョイス。そうすることで高級感のある大人のハーレーというイメージを構築。ブラックのペイントとクロムパーツのコントラストで、そのイメージを補強している。

憧れのマシンを自分好みに。

text/K.Ueda 植田一礼 photo/T.Masui 増井貴光

2016 FXSB

ハーレーダビッドソン倉敷
TEL086-476-5580
harleydavidson-kurashiki.com

★ Side ★

ローダウンした車体に前後のホイールはブレイクアウトCVOモデル用に交換。フットステップはアレンネス製。MRCクラッチを取りつけてクラッチ操作を軽く乗りやすくしている



★ Owner ★



山本昌志さん

ブレイクアウトの雰囲気が好きで、オーダー前からカスタム案を練っていた。自分のイメージ通りに仕上がるとても気に入っている



カスタム界の新勢力、チョロスタイル。

メキシコ系アメリカ人のチカーノたちが生み出したカスタム、チョロスタイル。4輪ライダーに代表されるチカーノカルチャーを表す一端として、アメリカのみならず世界的に注目を集めている。ドイツと日本のチョロスタイルカスタムを紹介しよう。

ハイテックなユーロスタイルをはじめ、さまざまなスタイルのカスタムハーレーを製作しているリックス。サザンカリフォルニアから、じわじわと世界的カスタムシーンでステータスを獲得している、チョロスタイルをついに製作した。

ベースとなっているのは、FLSTNソフトイルデラックス。大径フロントホイール、ハイトの高いハンドル、ベタベタに下がった車高、ホワイトウォールタイヤ……チョロスタイルのセオリーを完全に踏襲しつつ

も、ユーロカスタムらしい作り込みとクオリティの高さを生み出している。

リックスと言えばカスタムバイクだけでなく、バラエティに富むオリジナルのカスタムパーツを、多数リリースしていることでも知られるショップ。このマシンにもハンドルやホイールをはじめ、多くのパーツを投入。リックスはもちろん、機能性と質を引き上げることに貢献している。ユーロカスタムとチョロスタイルの巡り合いは、新たなカスタムの方向性を感じさせる。



Fホイールは26インチのオリジナルでトリプルツリーを2レイク。エアクリナーはオリジナルのGood Guys

エキゾーストシステムはケステック製ESMを2本だしてセット。リアフェンダーを6インチ延長しテールライトはツームストーンを選択。エアブラシはマーセル・シンウェルの手によるもの。リアホイールは18インチでリム幅4インチ。エアサスを使ってローダウンしている



ポイント
は長い
ハンドル
& マフラー！

photo/T.Masui 増井真光

2008 FLSTC
トライジャ
TEL072-970-3110
trija.com

★ Side ★

前後のフェンダーには違うモデルから純正の飾りを流用して取り付けている。シフト&ブレーキペダル、フットボードはオリジナルの刻美シリーズを使用。ソロシートはワンオフで製作



エンジンはバンヘッド風ロッカーカバーと45ディグリーのフルチューンCVキャブをセット。刻美ミニクリナーはフィルターの外周に飾り板をワンオフで製作。2本出しのマフラーはサムソン製ロングフィッシュテールだ



前後のホイールはビッグダディ製のシニスターでフロントは21インチ、リアは16インチにセット。17インチのエイブハンガーでスタイルを体現しつつ操縦性も考えている。LEDのバッシングライトも取り付けている

ト ライジャですすでに2台のカスタムバイクを製作しているというオーナーが、チョロスタイルに乗りたいたとヘリテイジソフトイルを購入しカスタムをスタート。ホイールは、ファットダディ製のストレートスポークに変更。フロントは21、リアはホワイトウォールを強調するため16インチに。リアサスはレジェンド製エアサ

スに変更し、駐車時には限界まで車高を下げる事ができ、低すぎなければ好きな車高で走れる。そしてカーニデザインのエイブハンガーでスタイリングをまとめ、ブラック色のペイントでクロームとのコントラストが生まれた。上品であると同時に、派手な一面も見える大人のカスタムに仕上がっている。

イ キズぎていないチョロスタイルというコンセプトでカスタムされたFLSTC。このモデルはもともとヴィンテージハーレーのような、クラシカルな外装とリジッドフレームのように見えるソフトイルフレームが特徴のバイク。チョロスタイルを作るベースに最適なので人気がある。ビルダー曰く、スタイルの基本を抑えな

がらも、やり過ぎず乗りやすいよう、抑えめにカスタム。エンジンSUキャブレターとフリーダムパフォーマンス製シャークテイル・トゥルーデュアルマフラーでカスタム。ハンドルは日本で走るのに現実的な高さのものをチョイスしており、あくまでも走ることを念頭に置いていることがうかがえる。

チョロといえ
ば
ファット
スポーク！

photo/Sise 伊勢 悟

2005 FLSTC
とりあえず大阪チョッパーズ
TEL06-6195-9314
www.osaka-choppers.jp

★ Side ★

ガスタンクやフェンダー、フットコントロールなどはヘリテイジソフトイル純正をそのまま使用。シート近くにサドルバッグガードを取り付けチョロスタイルらしさを補強している



ユーロ
ロッチョロ
パの雄
が作る

